



「中野ふくし倶楽部」は、主に中野区に暮らす人々の福祉の向上と子どもたちの豊かな育ちに貢献することを目的としています。

NPO 法人 中野ふくし倶楽部
 発行責任者 田中芳樹
 中野区中央 4-53-7 YHNビル 101
 TEL 03-3384-5616
<http://www.nfcaozora.org/>

政務活動費に関する住民監査請求により 市民オンブズパーソン中野 ボイストレーニングレッスン受講料等を返還



2013年度の中野区議会議員の政務活動について、9月5日に住民監査請求を行いました。

6月16日の野々村元兵庫県議の「慟哭」TV登場以来「政務活動費について関心が高まっています。」市民感覚”で見直してほしい」と補足説明の場で訴えました。10月30日付で監査結果を受領。まず目に入ってきたのは「請求人の主張は理由がないものと認め、これを棄却する」の文字でした。

判断内容の要旨は、

1. 「一粒会」いながきじゅんこ議員は、ボイストレーニングレッスン料等に監査事務局の事情聴取に対し、「一部の区民から、この経費を政務活動費として支出することについては疑義があるとの指摘を受け、総合的に判断した結果、当該費用については対象としないこととした」の報告があり、同議員は上記金額について減額した収支報告書の修正を行ったということです。
2. 「中野・子どもたちの未来」の奥田けんじ議員が東

京青年会議所(JC)運営費223,000円を支出したことに対しては、関係者への意見聴取に「全く区政に還元されないとまでは言い切れない」として直ちに違法な支出とすることは妥当でないとしました。

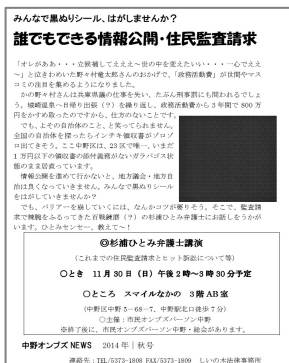
3. その他領収書の添付が必要とされていない交通費への支出、飲食を伴う新年会や賀詞交歓会などへの支出はいずれも違法な支出ではないとしました。

監査委員の意見として、区民の関心が高くなっていることから、「これまで以上に透明性の確保に向けた取り組みが必要となろう」とし、①手引きに記載のない団体の運営費の取り扱い等について区議会のルールを明確化する、②大学院学費等については、結果として区政に還元できたのかを区民が確認できる仕組みをもうけることなどを求めています。

この監査報告を受け、市民オンブズパーソンとして検討した結果、住民訴訟を行うことにしました。

区役所前で宣伝行動

市民オンブズパーソン中野は、10月31日、中野区役所前で宣伝行動を行いました。プラを受け取った市民からは「中野も襟を正さないといけないね」という声が聞かれました。



中野区長を提訴

奥田けんじ議員会派からの政務活動費返還を請求せよ

奥田けんじ中野区議会議員の会派「中野・子どもたちの未来」は、平成 25 年度政務活動費から、東京青年会議所運営費 223,000 円を支出しています。

しかし、この支出は奥田けんじ議員が個人として参加している団体の運営費で、政務活動費の使途としては認めがたいものであり、中野区長が返還を求めべきであるとして、提訴に踏み切りました。

年の瀬は最高のジャズ&ディナー

ジャズ&ディナー 2014

12月19日(金)
 18:30 開会
 中野サンプラザにて

お一人様 10,000 円
 先着 100 名様
 どなたでもお申し込みいただけます
 お問い合わせ・ご予約
 電話: 03-3384-5616
 ファクス: 03-3384-5617
 メール: nfcaozora@nifty.com

中野社保協・中野区との対話集会に参加して

あおぞら所長 北風敦子

10 月 29 日、「中野区社会保障推進協議会」(社保協)と中野区との対話集会が開かれ参加しました。

「介護保険サービス・福祉」のテーマでは、以下の 4 項目で、中野区から事前に文書回答をもらいました。その上で、参加した区民から出された要望について区の小山副参事の説明を聞きました。

1. 要支援者へのサービスの地域支援総合事業に移行することについて
2. 特別養護老人ホームの入所基準を原則として要介護度 3 以上とすることについて
3. 所得 160 万円以上(年金収入 280 万円以上)の利用者の利用料が 1 割から 2 割に引き上げられることについて
4. 介護保険料について

2015 年 4 月から実施される介護保険制度「改正」で、高齢者・利用者にかかってくる負担の増大が予想されます。必ずしも良い回答は引き出せませんでした。同じテーブルにつき、直接区民の声を行政に届ける機会となったと思います。

秋空の下、恒例の芋煮会を楽しむ!



あおぞら事業所

10 月 24 日、いちょう公園で芋煮会を開きました。利用者さん、ご家族、職員たちが、芋煮や手作りのごちそうを満喫しました。ヘルパーの青木健さんのトークで楽しませてもらい、ギター伴奏に合わせみんなで歌いました。あたたかな陽ざしの中、総勢 30 名がお昼のひとときを楽しみました。

中野ふくし倶楽部日誌

- 10 月 24 日 あおぞら芋煮会 30 人参加
- 10 月 27 日 第 4 回理事会
- 10 月 28 日 あおぞらスキルアップ研修
- 10 月 30 日 あおぞら常勤職員会議
- 10 月 31 日 市民オンブズパーソン中野宣伝行動
- 11 月 25 日 第 5 回理事会
- 11 月 26 日 あおぞらスキルアップ研修

中野ふくし倶楽部 学習と交流の連続講座

いまどきの 若者の気質と条件

—後継者づくりのヒント—

中野出身の青年運動家
日本民主青年同盟中央委員長

田中悠さん

2015年1月22日(木) 午後6時30分～
桃園区民活動センターにて



中野ふくし倶楽部 講演会のお知らせ

認知症の人も ふつうに暮らせる社会への道

2015年2月19日(木)
午後1時30分開場 2時開演
スマイル中野にて

認知症の人と家族が、励ましあって歩んできた 35 年、認知症の人も人として尊重される社会をめざす思いと歩みを語ります

「認知症の人と家族の会」代表理事 高見国生さん

お元気ですか?

理事長 大畑 きぬ代

11月の沖縄。道端にススキが開花していたので「えっ」と声をだした私に、「秋ですよ」とタクシー運転手。「法定ビラお届け隊」として沖縄で2日間のボランティアをさせて頂いたときのこと。

那覇の町にはオナガ・グリーン、市長候補のピンク、そして現職の黄色いのぼり旗が林立していた。「建白書」についての沖縄県民の会話の数だけ票がでた。オール沖縄は勝利した! おじいもおばあも、み～んなオナガ氏の当選を我がことのように喜んだ。うちなんちゅう(沖縄の人)の誇りを取り戻した顔は輝いていた。辺野古を美ら海のまま子孫に渡せることに県民は「ほっ」と安堵しただろう。県民は「銃剣とブルドーザー」で土地を盗られ基地にされ、今それを取り返すために「基地はいらない」一点でまとまり、「誇りと豊かさを取りもどす」過程にある。12月14日の総選挙もオール沖縄で統一候補を擁立するという。

羽田にもどったら寒さにブルブルっと震えた。さあ、沖縄に続こう。感謝。